## ５．釜川の花植え活動
## ―釜川プロムナード整備協議会の取り組み―

釜川は，約 20 年以上前に，中心部活性化の目玉として大規模な周辺環境整備を行い，川に沿って歩いて楽しめる散策路（プロムナード）の整備を行いましたが，時間とともに次第に市民から忘れられた存在となってきました。

このため，このプロムナードを，市民みんなで「花で飾り」，釜川を「四季折々に花が咲き，多くの来街者が訪れ散策するプロムナード」として，釜川プロムナード整備協議会を中心に，市民の手による再生を図ろうとするものです。

### （１）活動前の状況
―　平成 21 年７月撮影

**【御橋の西側】**（柳が一本残っている所）

**【修道橋の西側】**中央小の北側

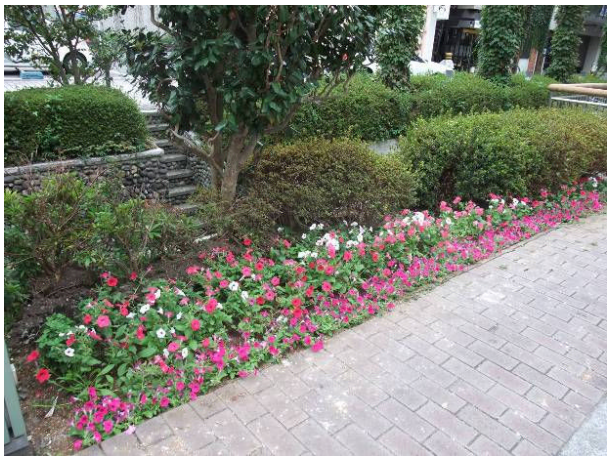
※　雑草が生い茂り，ゴミが目立つ状況でした。

**【修道橋の西側】**中央小駐輪場北側
実質的な自転車置き場となっていました

**【ふれあい広場】**
長い間チェーンでふさがれ，出入りが出来ない状況でした。

## （２）平成 21 年９月，初めての花植え

㈱キリンアグリバイオから花苗を提供してもらい，雑草を取り除き，ペチュニア，しゅうめい菊などを連続して植えました。



## （３）平成 21 年 11 月　大谷石のプランターづくり

**【オリオン通り】**一般の方に，大谷石の端材を貼ったプランターづくりに参加してもらいました。
出来上がった 18 個のプランターは，釜川の自転車置き場となっていた所（修道橋西側）に設置しました。

## （４）平成 22 年６月，９月
## 「ギボウシ」と「ジャーマンアイリス」の植栽（柳橋の北側）

ドクダミの群生していた所を整備し，ギボウシとジャーマンアイリスを植えました。
どちらも，苗は一般市民の愛好家から寄贈していただいたものです。

## （５）平成 22 年６月６日　夏に向けた花の植え替え

22 年 3 月，大谷石造りのベンチ 3 基を設置しました。
中心部散策の際の貴重な休憩場所です。

**（６）平成 22 年９月 18 日　秋の花の植え替え**

**（７）平成 22 年９～10 月　ふれあい広場を大改造**
（切り株プランターと寄せ植えプランターを設置して開放）

大型切り株プランター（4 基）を設置
（花と緑のまちづくり推進協議会）

白楊高校の生徒さん製作のプランターを
20～30 個展示してもらいました。

**（８）平成 22 年 11 月 28 日　冬に向けた大規模花植え**
**ふれあい広場からロマンチックドームまで（冬の彩りに）**

## これまで，花植え活動に参加，協力していただいた皆さん

### 花植え活動へ参加していただいた皆さん

・キリンアグリバイオ㈱（ジャパンアグリバイオ）
・栃木県シルバー大学校上町支部
・「花と緑のまちづくり推進協議会」緑のボランティア
・宇都宮白楊高校農業経営科，
・ユースワークカレッジ
・メディア・アーツ専門学校
・地元自治会，商店街

### 花苗，プランターを提供していただいた皆さん

・上吉原信さん（ギボウシ愛好会，日光市）　⇒　ギボウシ株の提供
・阿部真一郎さん（栽培家，足利市）　⇒　ジャーマンアイリス株の提供
・キリンアグリバイオ㈱　⇒　花苗とプランター，培養土の提供
・白楊高校農業経営科　⇒　花苗とプランターの提供
・「花と緑のまちづくり推進協議会」　⇒　花苗とプランターの提供